

東北大学附属図書館報

木這子



BULLETIN OF  
THE TOHOKU UNIVERSITY LIBRARY

このページは  
著作権処理の都合上、  
ご覧いただけません。

**このページは  
著作権処理の都合上、  
ご覧いただけません。**

去る6月12日に発生した宮城県沖地震について、学内・学外からの被害状況の問合せや実情視察がありますので、本号の編集までに確認し得た文献を以下に紹介します。このことについてのお問合せは本館・参考調査掛に願います。

## 宮城県沖地震関係文献一覧

### 一般

- (1) 仙台市震災対策本部：宮城県沖地震の概要—中間報告—。仙台、同本部、昭53.6。(部内資料)
- (2) 仙台市震災対策本部：宮城県沖地震の報告。仙台、同本部、昭53.7。
- (3) 河北新報社：'78宮城県沖地震その記録と教訓。仙台、同社、昭53.6。
- (4) 河北新報社：1978宮城県沖地震1ヶ月の報道。仙台、同社、昭53.7。
- (5) 仙台市市長室相談課：宮城県沖地震特別相談のまとめ。仙台、同課、昭53.6。(部内資料)
- (6) ビデオ・リサーチ：「1978年宮城県沖地震」に関する世論調査の報告。  
VIDEO RESEARCH DIGEST：123号、昭53.7。
- (7) 日経アーキテクチュア：建築研究所調査が描き出した被害の実態と問題点(宮城県沖地震)。日経アーキテクチュア：62(1978.8.7)号、46~55頁
- (8) 守屋喜久夫：“砂上の楼閣”まざまざ・地盤軽視の現実に警鐘—軟弱対策に建築・地質・地震の総合研究を—(宮城県沖地震)。日経アーキテクチュア：63(1978.8.21)号、48~53頁

### 防災

- (9) 仙台市消防局：宮城県沖地震の報告。仙台、同局、昭53.6。(部内資料)
- (10) 東京消防庁防災部防災課：1978年宮城県沖地震調査報告書。東京、同課、昭53.8。
- (11) 吉田忠雄他：化学実験室の地震対策—宮城県沖地震の教訓—。化学の領域：32巻、753~758頁、昭53.10。

### 建築・設備

- (12) 建築研究振興協会：扉・家具・ガラス等の地震対策案の作成報告書。東京、同協会、昭53.3。
- (13) 建設省建築研究所：1978年宮城県沖地震被害調査報告書(速報)。東京、建築研究振興協会、昭53.6。
- (14) 建設新聞社：M7.4 1978.6.12宮城県沖地震。仙台、同社、昭53.7。
- (15) 志賀敏男：宮城県沖地震に遭遇し建築物を考える。学士会会報：741号、28~32頁、昭53.10。
- (16) 広沢雅也：宮城県沖地震における建物の被害。建築技術：325号、95~99頁、昭53.9。
- (17) 井上博：宮城県沖地震における建物の被害。建築技術：325号、101~112頁、昭53.9。
- (18) 志賀敏男：2月20日宮城県沖地震の教えるもの。建築技術：325号、113~126頁、昭53.9。

- (19) (日本建築学会)：最近の地震にみられる諸障害について(昭和53年度日本建築学会秋季大会予稿抄録)。建築雑誌：1141号、45~46頁、昭53.9。
- (20) 内山和夫：「6・12宮城県沖地震は高度成長時のヒズミを突いた」—内山和夫氏(東北大教授)が語る建築防災工学の視点—(聞き手：蜂谷真佐夫)。日経アーキテクチュア：61(1978.7.24)号、16~19頁。
- (21) 志賀敏男：「都市直撃型」地震の爪跡を見る—最大加速度“19”の記録どう生かす—(現地報告・宮城県沖地震)。日経アーキテクチュア：61(1978.7.24)号、35~39頁。
- (22) 日経アーキテクチュア(田辺昭次)：「玄関が開かない!」・盲点だった“唯一の避難口”—初体験の高層住宅が示す非構造への配慮不足—(現地報告・宮城県沖地震)。日経アーキテクチュア：61(1978.7.24)号、40~45頁。
- (23) 日経アーキテクチュア(竹内章元)：“十勝沖”以来の泣き所・せん断破壊、今回も—学校建築三例の被害実態と建築計画—(現地報告・宮城県沖地震)。日経アーキテクチュア：61(1978.7.24)号、46~49頁。
- (24) 日経アーキテクチュア：[写真及び解説](現地報告・宮城県沖地震)。日経アーキテクチュア：61(1978.7.24)号、50頁。
- (25) 飯塚五郎藏：震度5に反省迫られた木造住宅耐震性の証明—“万一”のための重要ポイントはここに—(宮城県沖地震)。日経アーキテクチュア：62(1978.8.7)号、40~44頁。
- (26) 志賀敏男：宮城県沖地震の建築物被害について。予防時報：115号、13~18頁、昭53.10。

### 本学関係

- (27) 吉川孔敏：地震災害の教訓(災害はいつどこで起るか判らない)。1~2。文教ニュース：448号、11~13頁、昭53.7；449号、9~10頁、昭53.7。
- (28) 池上雄作：速報・化学実験室の地震。化学と工業：31巻、558~560頁、昭53。
- (29) 荻野博：宮城県沖地震と化学教室。ふんせき：1978.660~663頁、昭53。
- (30) 桜井英樹：地震と東北大学化学教室。科学：48巻、568~578頁、昭53。
- (31) (現代化学)編集グループ：化学研究室と地震。現代化学：89号、26~29頁、昭53.8。
- (32) (化学と生物)編集部：宮城県沖地震と生物・化学関連研究室。化学と生物：16巻、519~522頁、昭53。
- (33) (東北大学附属図書館)：宮城県沖地震と附属図書館。木遣子：3巻2号、3~5頁、昭53.7。

- 64 東北大学附属図書館工学分館：工学分館および学科図書室の地震被害並びにその対策。仙台、同館、昭53.8。(部内資料)
- 65 長尾公司：地震と図書館—東北大学附属図書館からの報告一。大学図書館研究：13号、昭53。(掲載予定)

※ 今後確認の文献については次号以降に掲載予定。

\*\*\*\*\*  
 \* 資 | 料 | 紹 | 介 \*  
 \*\*\*\*\*

図書館のサービス窓口の一つとして、レファレンス・デスクがある。ここでは、一般参考質問のほか、レファレンス・コーナーに配架されている約6,800冊の参考書 (reference tools) についても、利用者が直接自分で利用できるよう、その利用法などの指導・援助を行っている。参考図書は書誌、書目、辞(事)典が主であるが、今回はこの中から books in print (「今手に入る本」を調べる書誌) をとりあげ紹介する。いずれも、書名、著編者名、出版社、出版年、形体、(頁数)、価格、叢書名など、図書購入に必要な書誌的情報を記載している。ただし、定期刊行物および政府刊行物、特殊資料、視聴覚資料等は扱っていない。

**日本書籍総目録、1977-78年版**

日本書籍出版協会 昭和52(1977) 全2冊

わが国における一般市販図書(欧文書籍を含む)の総合在庫目録である。本書は、全国3,000余の出版社のうち、2,156社を収録し、1976年12月までに発行され、1977年9月現在で入手できる書籍を収録している。「書名編」と「索引編」の2冊セットで構成され、「書名編」は書名の五十音順に配列し、書誌情報が記載されており、「索引編」には著者名索引とシリーズ索引があって、各項目のもとに書名のみが羅列されている。「索引編」巻末に掲載図書発行所一覧がある。

1977-78年版を第一回とし、以後1979年版(昭和54年3月刊)から年刊で継続発行の予定である。

**Books in Print, 1977-78**

New York, Bowker, 1977 全4冊

在アメリカの約6,000に及ぶ出版社から1978年7月までに出版または販売された図書478,000点余の総索引である。1948年創刊当初は同社の Publishers Trade List Annual の著者名、書名

**新聞特集記事**

- 66 座談会・どう生かす広域災害の教訓。日本金融通信：2840号、昭53.8.28。  
その他、主要紙縮刷版  
河北新報の昭和53年6月13日朝刊から7月12日夕刊までの記事は、(4)に収録されている。

別索引として刊行をはじめたが、現在は独自のデータ・ベースに基づいて最新の情報を提供している。「著者名編」、「書名編」にわかれ、そのいずれからでも詳しい書誌情報を得ることができる。書名編巻末に出版社リストがついている。

資料を最新に保つため、12月現在での出版情報の変更等を追加する補遺版も出版されている。

**British Books in Print, 1977**

London, Whitaker, 1977 全2冊

1874年以来このタイトルで刊行されている英国版 Books in print である。この版では英国内の約8,800社が刊行し、今も手に入れることのできる280,000点以上の図書について、その著者名、書名、件名のいずれからでも検索できるよう、一つのアルファベット体系に混配してある。巻頭に出版社リストがある。

**Verzeichnis lieferbarer Bücher, 1977-78**

München, Verlag Dokumentation, 1977 全3冊

1971年に創刊されたドイツ語版 Books in print で、西独のほか、オーストリア、スイスの出版社から刊行されたドイツ語図書で、現時点で入手できるものを集めている。毎年刊行されるが、この版では2,000以上の出版社が刊行した約250,000点について、著者名・書名・件名が一つのアルファベット体系の中におさめられている。巻末に出版社リストがある。

**Répertoire des livres de langue française disponibles, 1975**

Paris, France-Expansion, 1975 全4冊

1972年創刊されたフランス語版 Books in print の第二版である。フランスをはじめ、カナダ、スイス、ベルギーなどフランス語を使用する国々で刊行・市販されているフランス語の図書約200,000タイトルを含む。「著者名編」、「書名編」にわかれるが、詳細な書誌情報は著者名編に記入され、その巻末に出版社リスト等がある。将来は件名編も刊行の予定とのことである。

(閲覧課参考調査掛)

## 昭和52年度特別図書購入報告

昭和52年度特別図書購入費によって下記の資料を購入しましたからご利用下さい。

図 書 名	巻 号	刊 年
"Biblio" Catalogue des ouvrages parus en langue française dans le monde entier. (ビブリオ：フランス語図書出版総目録)	Vol. 22—31	1954—1965
U. S. Library of Congress & National Union Catalog Books. Subject. (アメリカ議会図書館総合目録・件名篇)	Vol. 1—14, 20, 22—42 Vol. 1—85, 91—100	1965—1969 1970—1974
Comprehensive Dissertation Index. Supplement. (学位論文総合索引)		1975
東京学士会院雑誌	1—23	1952—1975
生活指導 (明治図書)	1—135, 137, 139—160	S. 34—47
東京茗溪会雑誌 (復刻版) 全20巻	1—20	1976
Bankers' Magazine. (Microfilm) (銀行界)	Vol. 1—114	1844—1922
Administrative Science Quarterly. (管理学雑誌)	Vol. 1—13	1956—1968
Journaux officiels France I. 1869—1880 (Microfilm) Journal officiel de l'Empire français. Journal officiel de la République française. Journal officiel de la République française (La Commune) mars-mai. (フランス官報)		1869—1870 1870—1880 1871
Le Globe. 「ル・グローブ」	Vol. 1—9	1824—1832
Zetemata: Monographien zur klassischen Altertumswissenschaft in Gemeinschaft mit K. Bücher, H. Dallmann und A. Heuss. Hrsg. v. E. Buck und H. Diller. (古代学研究叢書)	Heft 1—4, 7, 8, 10, 12—15, 17—30, 32—46, 48—64	1954—1976
王雲五主編・四庫全書珍本・第7集		1977
English Books, 1475—1640 (Microfilm) (英国古書集成)	No. 465—484	
Luther's Works. (Complete edition in English) (Concordia) (ルター英訳全集)	Vol. 1—4, 6—10, 13—18, 20—25, 28—41, 43—44, 46—47, 49, 51—54, 56	1966
Bibliotheca rerum historicarum. Studia. (歴史資料集成) Neudrucke. Rechtbücher.	Vol. 8 Vol. 2, 4, 5, 6, 8 Vol. 1—3, 5—7	1973
中国方志叢書 (河南四域分)		1967—1968
Jesup North Pacific Expedition. (ジェスップ北太平洋探検記)	Vol. 1—27	1900—1930
Great Britain, Public Record Office List and Indexes, Supplementary Series. No. IV Index to Proceedings in the Court of Star Chamber. No. VII Indexes to Proceedings in the Court of Requests. No. XVI Acts of the Privy Council of England, 1542—1627. ed. by Dasent and others. (英国公記録保存所編古文書・古記録集成)	Vol. 1—5 Vol. 1—4 N. S. Vol. 1—42	1963—1969 1963—1972 1890—1938
British Parliamentary Papers, Industrial Relations. (英国議会労働委員会報告証言録)	Vol. 22, 23, 25—44	1892—1894
外務省公開文書第三回公開分 (Microfilm)	44—111	1977
Corpus Juris Civilis. The Civil Law. (市民法)	Vol. 1—7	1932
Jahrbuch für die Entscheidungen des Kammergerichts in Sachen der nichtstreitigen Gerichtsbarkeit und Strafsachen. Alte Folge: Neue Folge: Jahrbuch für Entscheidungen in Angelegenheiten der freiwilligen Gerichtsbarkeit u. der Grundbuchrechts. Entscheidungen des Kammergerichts und des Oberlandesgerichts München, in Kosten-, Straf-, Miet- und Rechtsschutzsachen. (ドイツ非訟事件の判例年報)	Bd. 1—19 Bd. 1—34 Bd. 1—23 Bd. 1—23	1881—1900 1900—1922 1924—1943 1924—1944
Statistik des Deutschen Reiches, Neue Folge. (ドイツ帝国統計)	Bd. 186—239	1906—1910
Collection des Universités de France. (古典文学全集)		1972



記念資料室だより

このごろ他の目的があつて、記念資料室に所蔵している古い本学の帳簿をさがしていたところ、面白い公文書の綴込みが出て来た。それは創立以来の「寄附関係綴」であつて、明治から昭和の10年頃一約25年間に及んでいる。寄附者の中には、本多光太郎・真島利行・太田正雄・福井利吉郎など、本学の諸教授が意外に多い。

ここには、その金額の多いベスト5を紹介しよう。年代順に並べると、

北海道長官	10万円	本学創設費
宮城県知事	15万円	本学創設費
古河虎之助	40万6,262円	本学創設費
住友吉左衛門	64万8,925円	鉄鋼研、金研等
斎藤報恩会	29万3,740円	通研等

札幌農学校を農科大学とし、仙台の新設理科大学と併せて、東北帝国大学を創設したのであるから（明治40年）、札幌の充実に随分金をとられた。仙台に使用できたのは宮城県の15万円（実験器具・図書）と古河のうち26万1,262円（理科大学本館）と合計41万1,262円であつた。本学の研究の前進にとって住友や斎藤報恩会の寄附にいかにか大きな功績があつたかは言うまでもないであろう。なおついでにいえば、創設間もないころ初代沢柳総長は苦心の結果、時価20万円といわれた狩野亨吉文庫を、仙台市の実業家荒井泰治の寄附金3万円をもって購入している。

指定図書リストの作成

昭和53年度指定図書リスト（B5版13頁）が7月に作成され、学内関係部門に配布された。今年度の指定図書約500冊は前年と同じく開架閲覧室のコーナーに排架され、学生の利用に供されている。又、この9月末を期して昭和54年度の指定図書の購入希望を関係部局の協力を得てとりまとめ、発行の予定である。

（閲覧掛）

総合研修委員会の53年度委員決まる

今年度委員の選挙が、去る5月10日より12日までの3日間行われた。その結果下記5名の館員が館長より委員として委嘱されて、この1年間全学の図書職員のための研修計画と、その実施に活躍することになった。

- 村岡 徹（閲覧課書庫掛長）
- 石田義光（ " 閲覧掛長）
- 阿部佳市（ " 相互利用掛）
- 渡部昌子（ " 参考調査掛）
- 高木 忠（ " " ）

お知らせ

開館時間、年末年始の休館について

時間外開館および年末年始の休館は次のとおりです。

時間外開館（平日18時30分まで、土曜15時まで）

昭和53年12月16日（土）まで。

昭和54年1月8日（月）～2月24日（土）まで。  
年末年始の休館

昭和53年12月27日（木）～54年1月4日（木）まで。

上記以外の日は平常開館（平日17時まで、土曜正午まで）です。

行事予定

○昭和53年度「東北大学附属図書館総合研修会」

期日：昭和53年11月17日（金）

会場：東北大学附属図書館

講師：大阪大学附属図書館

事務部長 東 米吉氏

演題：図書館と著作権

—特に複写業務における—

人事異動

（7月1日）

電気通信研究所 文部事務官 小 松 武 彦  
工学分館図書掛に配置換

（8月1日）

医学分館運用掛 事務補佐員 織 田 順 子  
辞 職

高 瀬 しのぶ

事務補佐員 医学分館運用掛に採用

（8月16日）

総務課企画・渉外掛 文部事務官 及 川 恵美子  
整理課洋書目録掛に配置換

（9月1日）

事務補佐員 閲覧課閲覧掛に採用  
整理課洋書目録掛 事務補佐員 壺 光 子  
辞 職

佐々木 敦 子

（9月16日）

閲覧課参考調査掛 文部事務官 森 脇 ち か  
閲覧課閲覧掛に配置換

医学分館運用掛 事務補佐員 奥 井 紀美子  
文部事務官 閲覧課参考調査掛に採用

長町分院庶務掛 事務補佐員 伊 藤 艶 子  
医学分館運用掛に配置換